



2020年1月16日 第2403回例会
1月第2例会

RIテーマ ROTARY:ROTARY CONNECTS THE WORLD
「ロータリーは世界をつなぐ」

本年度会長テーマ
「原点を確かめ、もっと親睦、もっと奉仕を！」

「職業奉仕月間」

◆会長時間◆

斎藤会長



1月は「職業奉仕月間」です。ロータリーの「職業奉仕」という概念については多様な考え方がある中で、日本のロータリアンは諸外国に比べて特にこだわりが強く重要視する傾向があるようです。本日は、職業奉仕について公式に記してあるものをおさらいしたいと思います。

一つは「ロータリーの目的」の中に記しています。「ロータリーの目的」は、ロータリーの存在目的とロータリアンの責務について記した哲學的な声明です。職業奉仕は、「目的」の第2項を土台としており、この項で、ロータリアンは次のことを奨励し、育むことが求められています。「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとすること；」とあります。

もう一つは、五大奉仕部門の2.に記しています。その内容は、「奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業

上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。」とあります。

このように、ロータリーでは高潔性と高い倫理を重視しています。その中でロータリアンによって生みだされたのが、「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」の2つであり、職場や生活のあらゆる場面で倫理的行動を実践するための指針となっています。

●会務報告

加藤幹事

※新会員候補者の照会を配布しておりますので、よろしくお願いします。

※他クラブ例会臨時変更

1月21日(火) 広島西南RC 職場訪問例会
1月22日(水) 広島陵北RC 3RC合同夜間例会
1月31日(金) 広島城南RC 職場訪問例会

●第10回理事会議事録

日時 2020年1月9日(木) 11:00~

場所 ANAクラウンプラザホテル広島4階
アマリリス

審議事項

- ① 第7回～第9回理事会議事録の承認について→承認
- ② 3月卓話プログラムについて→承認
- ③ 12月19日夜間例会並びに家族同伴懇親会報告→承認

④ 3月26日国際奉仕部門クラブフォーラムについて→承認

⑤ 新会員 中村 光治 君 入会手続き開始の承認について→承認

協議事項

① 地区補助金の申請について

● 委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 梶本副委員長

本 日 (1月16日・木曜日)

会員数 87名 出席者 77名

欠席者 10名 ご来客 1名

ご来賓 0名 ゲスト 1名

計 79名

前々回 (12月19日・木曜日) 

出席率 100%

※ 会報雑誌・広報委員会 新本君

ロータリーの友誌紹介

※ 原次年度幹事

本日18:30より5階「雲海」において次年度第1回理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

● 同好会報告

※ 紫友会 隅田世話人

1月11日(土)、広島ゴルフ俱楽部鈴が峰コースにて8組30名が参加し、第7回紫友会例会を開催いたしました。

優勝はバスグロとともにOUT 37 IN 38 グロス 75 HDCP 0 ネット 75.0で見事田原君が勝ち取られました。準優勝は松岡(輝)君、3位は北村君でした。また、シニア優勝はOUT 41 IN 39 グロス 80 HDCP 1.8 ネット 78.2で上田君、BB賞は村上(健)君でした。

次回例会は2月8日(土)、同じく広島ゴルフ俱楽部鈴が峰コースにて開催いたしますので奮ってご参加宜しくお願ひいたします。

● 会員記念日

祝 連続出席100% (6名)

| | |
|-------------|-----------|
| 坂田君 (36年) | 加藤君 (13年) |
| 柴田君 (9年) | 片山君 (8年) |
| 松岡(幹)君 (8年) | 中岡君 (7年) |

ご結婚記念日おめでとうございます。

| | | | |
|-----|--------|-----|-----|
| 片山君 | 上田君 | 中岡君 | 西原君 |
| 田島君 | 上野(彰)君 | 前橋君 | |

● スマイルボックス SAA 村上(健)副委員長

森脇君 (自主申告・大枚)

令和初めての正月初詣では、天候に恵まれ連日多くの参拝者で住吉神社 社頭は賑いました。「一年の計は元旦にあり」と、いいスタートとなりました。

斎藤君 (自主申告・ダブル)

1月12日、広島ゴルフ俱楽部鈴が峰コースの月例杯B組で優勝しました。年末からギックリ腰が癒えきらず、コルセット着用のラウンドでしたが、無理をしないで最後まで粘り強くプレーできたのが良かったようです。温かく見守っていただいた同伴競技者の金本 善行君、香川 基吉君、村上 健一君に感謝いたします。

大地君 (自主申告・ダブル)

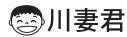
皆様のボックスに、イベントのご案内を入れさせていただきました。

この度、2月19日(水)19:00から、好評をいただいている「シェフズライブキッチン」を開催いたします。冬の味覚をその場で調理し、出来立てを堪能いただけるイベントでございます。皆様お誘いあわせの上、是非ご利用くださいませ。

松田君 (自主申告)

1月24日(金)にメルパルク広島において、広島メープル法律事務所の勉強会があります。テーマは「カスタマー ハラスマント」です。

今回は懇親会も開催しますので是非ご参加ください。



すてきな着物姿ありがとうございます。



当選された皆様

昨年12月19日に開催されました、夜間例会並びに家族同伴懇親会のお楽しみ抽選会におきまして、高額当選（10,000円以上）された方を再度ご紹介させていただくと共にスマイルボックスにご招待いたしますので、宜しくお願ひいたします。

豊岡君、新原君、大植君、上田君、梶本君、寺岡君、加藤君、上野（純）君、柳原君、田中君、児玉君、木本君、古屋君、Vani Sureshさんはカウンセラーの森信君、大地君、宍戸君。

■卓話

年男・年女放談



年男放談
中村 哲朗君

私は、昭和23年（1948年）2月3日生まれで今年6回目の年男になります。団魂の世代のど真ん中に生まれた為、同世代の人数は圧倒的に多く、何をするにも競争社会で過ごして来たように思います。今、72年間の人生を振り返ってみると私にとって大きな節目の時期が三つに分けられると思います。

（その1）大学を卒業し鹿島建設に入社したのが昭和46年で、横浜支店営業第二部に4年間、本社営業本部に4年間、計8年間お世話になりました。初任給が4万8千円、手取りで4万3千円程度でしたが、横浜市磯子区汐見台の独身寮に入っておりましたので、学生時代の仕送り2万円と較べると裕福な生活をしておりました。またそれから4年後に結婚し所帯を構えた時は日本が高度成長期

入っていましたので、給料が12万円程度になっていました。この会社人生8年間は楽しかった思い出ばかりです。

（その2）昭和54年3月末に鹿島建設を退職し、広島へ帰ってきました。親父が創業した食品卸売業で仕事をしながら、翌年広島青年会議所に入会し、同じ年代の仲間と活動していましたが、昭和62年（39歳の時）に非常事態が発生しました。それはグループ会社の大変な経営危機……

（その3）現在のカクサン食品は極めて健全な財務状態と安定した業績をあげています。年が明けましたので一昨年12月になりますが、現在地に新工場の完成と既存工場の改造工事が終了しました。これから10年先・20年先を見据えた大きな投資でしたが、快適な環境で仕事ができることを社員一同喜んでくれています。これもお取引をしていたいている販売先・仕入れ先皆様のおかげだと感謝しております。

私の座右の銘は「人間万事塞翁が馬」です。このスピーチでお話しした楽しかった頃、辛かった頃、そして安定期を通じて良いときも悪いときも次の事態に備えることを人生の中で勉強させていただきました。そしてロータリーの「四つのテスト」も私の座右の銘に加わっています。気持ちではロータリアンとして当クラブにまだまだ在籍させていただくなつもりですが、自身の健康と会社の健康を保ちながら皆さんとお付き合いができるよう努めて参りたいと思っております。



寺岡 孝君

皆さん、こんにちは。親睦活動委員会の寺岡でございます。いつもありがとうございます。私は、昭和35年10月9日に生まれ、今年は5回目の年男です。ロータリークラブの諸先輩方からすれば、まだまだひよっこで、私自身、特に成長したと感じるがないままに還暦を迎え、恥ずかしい思

いを感じておりますが、家族全員が健康で私の還暦の年を迎えることができたのは、本当に幸せなことだと感謝しております。

年男・年女放談としまして、年頭の所感ですか、新年の抱負をお話しできれば、場の空気にピッタリだとは思いますが、昨年の10月31日に新会員卓話で、私の経験ですか、業務の内容ですか、今まで貯めてきましたネタをお話してしまったものですから、また他愛もない世間話としてお聞きいただき、場をつながさせていただきます。

改めて還暦の由来を調べてみると、還暦とは、60年で生まれた年の干支に一巡して戻ることから「暦」が「還る」というところから来てます。生まれた年に戻るというところから、赤ちゃんに戻る、第二の人生に生まれ変わると言う意味で「還暦」と呼び、長寿を祝うようになりました。還暦を祝う習慣が始まったのは、諸説あり遣隋使や遣唐使の時代に中国から伝わったと言われています。昔は60才は大変長寿な年齢でしたから日本でも長寿のお祝いとして行われるようになりました。

60才といえば、サラリーマンである私は、定年を迎えます。会員の皆様の大半は、広島で事業を営まれ事業主として、ご自身で進退をお決めになられます、私は10月末日で一旦定年を迎えます。弊社も高年齢、雇用安定法により希望者に対して、65才まで継続雇用制度がございますが、再雇用として待遇も大きく変わります。

そんななかネットを見ておりますと「定年後、大企業のサラリーマン男性ほど家に引きこもる根本的理由」のタイトルを見つけました。根本的な理由は、サラリーマンが長い間会社に勤めていると、その会社の中だけで通用するルールや考え方染まってしまい発想が極めて貧困になり、自分が住む世界が狭い範囲内に限られ、社内の力学や人間関係の構築には長けても、世間の感覚にうと

くなり、一旦外に出てしまうと途端に何もできなくなってしまうことが多い、とのことでした。

女性のコメントには、「男の人ってアウェイになったことがないよねえ。だからアウェイの立場になると、どうしていいかわからずに混乱してしまうのよ」「そうそう特に一つの企業にずっと勤めていた人ほど、まったくアウェイの経験がないよね。だから困ったものなの」とのコメントも出てきました。まさに私のことであり、身につまされる思いでコメントを見ました。再雇用制度を活用するか否かは、まだ決めておりません。が、そもそも会社側が再雇用後の業務内容を提案して、それを私が了解しないと契約は成立しませんので、どのようになるのかがわかりません。ライフプランセミナー等々の説明会に出向き定年退職後の生活プランも年頭に積極的に考えてみようと思っています。今、歴史と伝統のある広島西ロータリークラブの会員として活動をさせていただいていることも非常にいい経験をさせていただいております。

年頭にあたり心を入れ替えて奥様孝行をして行きたいと思っております。人生100年時代に向ける元気に生きて参ります。



● 卓話予告

| 日 時 | テ　ー　マ |
|---------|----------------------------------|
| 1/30(木) | クラブフォーラム（職業奉仕委員会担当） 働き方改革について |

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 斎藤 昭一
幹事 加藤 博基

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC 検索